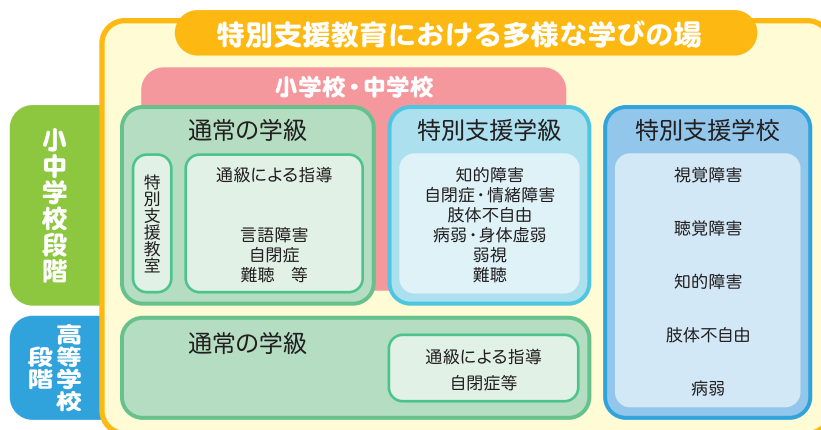


## ④ 多様な学びの場について



ところで、障害のある子どもたちは、どこで学ぶことができるのかしら。「支援学校」とか「支援学級」とか、よく分からなくて…。

子どもの状態や教育的ニーズに応じ、最も適切な場所で学ぶことができるよう「多様な学びの場」があります。



## ⑤ 通常の学級における特別支援教育について



Aさんは発達障害の診断があるのだけれど、小学校の通常の学級で過ごすのは無理かしら。

いえいえ、通常の学級に在籍していても、Aさんの実態に応じて必要な支援を受けられますよ。小学校ではどのような支援が受けられるか確認してみましょう。



### 集団の支援

### 個別の支援



#### 分かる授業の実施

全員が「分かる、できる」授業づくりを行っています



#### 支援員の活用

学級集団の中で、必要に応じて個別の支援を行います



#### 特別支援教室 (県独自)

国語や算数等の教科について、週当たり数時間、個別に指導を行います



#### 通級による指導

週当たり1～8時間、障害による困難を改善・克服する指導を行います

※個別の支援は、学校毎に状況が異なります。

Aさんが通う予定の小学校では、どのような支援を受けられるのか、よく確認しなくちゃ。

